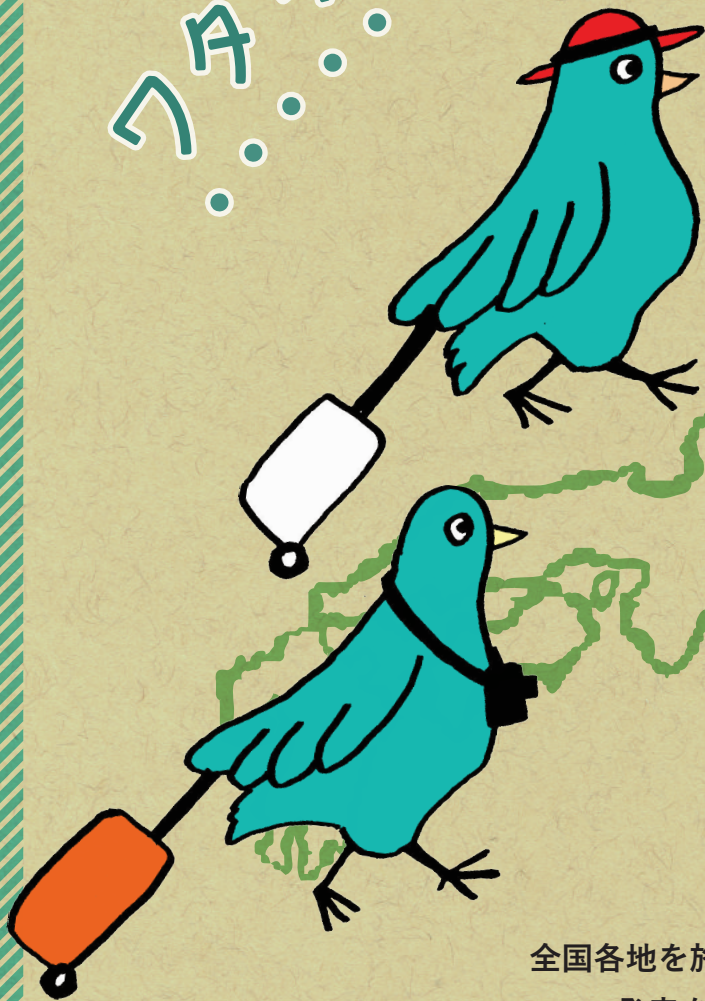


フタリドリ計画の旅  
フタリドリが飛んできた



## フタリドリ計画 喜多方プロジェクト キックオフトーク

全国各地を旅して、その土地で見たものをもとに作品を制作、  
発表をしているアートプロジェクト「フタリドリ計画」。  
喜多方での活動を見据えて、これまでの活動をお話ししていただく時間を設けました。

講師



フタリドリ計画  
麻生知子・武内明子

ゲスト



久松知子(アーティスト)

12月7日(金)  
18:00 ~ 19:00

会場 / 大和川酒蔵 北方風土館  
良志久庵 (喜多方市寺町 4761)

講師 / フタリドリ計画 (麻生知子・武内明子)

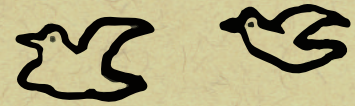
ゲスト / 久松知子

主催 / 新北方美術倶楽部、キタ美実行委員会

「ワタリドリ計画」は、麻生知子さん・武内明子さんの二人によるアートプロジェクト。2018年で結成から10年。川崎市岡本太郎美術館で10周年展が開催されました。今年も展示場所と題材を求めて全国を飛び渡っています。展示場所が決まったら、その土地を旅し、見たものをもとに作品を制作。テーマを決めてそこで展覧会を開きます。展覧会は2009年札幌での第1回から16回を重ねました。今年二本松で活動しました。

旅先で撮影した白黒写真に油彩手彩色の「旅の絵はがき」は、各地でワークショップとして行われ、販売もされます。二人は個展、イラスト制作、絵本でも活動し、定期的に「ワタリドリ通信」を発行しています。

今回のトークでは、ワタリドリ計画さんのこれまでの活動をお聞きし、喜多方での滞在制作の経験のあるアーティストの久松知子さんをまじえ、喜多方での活動の方向性を皆さんと考えたいと思います。



## ワタリドリ計画 (麻生知子・武内明子)

2009年より、麻生知子と武内明子が日本全国を旅し、その土地をテーマにした作品を制作し、その土地で展覧会を開催する活動を「ワタリドリ計画」と名付けました。日本各地の美術館、ギャラリー、商店街の一角などで二人展を開催、また展覧会の他に「手彩色絵葉書」のワークショップも開催しています。

### 【これまでの主な展覧会と活動】

- 2009年「旅・家・長岡」新潟県立近代美術館（新潟）、  
「富士山が、無い」静岡アートギャラリー（静岡）
- 2010年「火の国湯巡り」熊本市現代美術館（熊本）
- 2011年「公開制作 府中見学」府中市美術館（東京）
- 2012年「VOCA展」上野の森美術館（東京）、「写真着彩ワークショップ」東京都写真美術館（東京）
- 2015年「座布団双六」坂本善三美術館（熊本）
- 2017年「手彩色絵葉書ワークショップ」山梨県立美術館（山梨）
- 2017、2018年 福島ビエンナーレ「重陽の芸術祭」福島県二本松市／道の駅（福島）
- 2018年「第21回 岡本太郎現代芸術賞展」川崎市岡本太郎美術館（神奈川）



● 太郎賞会場風景 2018年 岡本太郎美術館



● 手彩色らくだ 2004年撮影／鳥取砂丘（鳥取県）／手彩色絵葉書



● 不老ふ死温泉 2009年撮影／不老ふ死温泉（青森県）／手彩色絵葉書



● 昇仙峡石門 2018年撮影／昇仙峡（山梨県）／手彩色絵葉書

## 久松知子



1991年三重県生まれ。山形県在住。画家。現在、東北芸術工科大学大学院博士課程在学中。「喜多方・夢・アートプロジェクト 2013／アート暮らし」、「新・北方美術倶楽部～喜多方で学ぶ北の魅力～」に参加した他、チュートリアル「東北画は可能か？」としても喜多方で展覧会を開催（2015）。2015年第7回網谷幸二賞奨励賞、第18回岡本太郎現代芸術賞岡本敏子賞受賞。2018年大原美術館によるアーティストのレジデンスプログラム「ARKO2018」に招聘。

### MAP

